

Present Match
埼玉トヨペット
MEMBER LEAGUE 第26節
7.16 [SUN]
大宮アルディージャ VS 栃木SC

のんびりタイム
—グッズやゲームをしましょ!—
16:50 フレンドリーマッチ
supported by NTT東日本埼玉事業部
17:25 大宮南ウイングスFC VS 大宮大和田ジュニアーズ

エンジョイタイム
—ピッチイベントをしましょ!—
17:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」
supported by アルディホーム
18:00頃 ダンスパフォーマンス! TAHITI NUI!

ホットタイム
—みんなで大興奮の試合をしましょ!—
18:10頃 プレーヤーズボイス
18:15 ウォーミングアップ開始
18:45頃 大宮アルディージャU18 日本クラブユースサッカー選手権社団法人
18:50 両チームメンバー紹介 サポーターの歌「叫ばずにはられない」選手入場を盛り上げよう!! 大宮オレンジナイト 両チーム選手入場
19:00 KICK OFF

飲食売店

1 ALL SAITAMA	2 宮木牧場
2 JEST KEBAB	3 豚珍館
3 KANCHI	4 インドリ屋
4 スリーエーキッチン	5 Y.S.-KITCHEN
5 movingbar	6 グリーンパル
6 和商コーポレーション	7 さいたま市公園緑地協会

TODAY'S PICK UP!!

EVENT

「HIACE Green Buddy キャンピングカー」の車両展示

「埼玉トヨペット」とキャンピングカーを熟知した「トイファクトリー」のコラボレーションにより生まれたブランド、それが「HIACE Green Buddy」です。お客様にとっておきのアウトドアライフを満喫していただけるようサポートします。実施場所 2ゲート階段下駐車場(場外)

各種施設・サービス

飲食売店、グッズ売店、AED設置箇所、ファンクラブブース/砂森和也選手 ご家族支援募金

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日: 2023年7月16日 発行: 大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区西大宮4-25-3 大宮アルディージャオレンジキューブ 制作: ELGARZO 撮影: 山田 勉、早草 紀子、高須 力

ドコモ、NTT東日本、武蔵野銀行、富士薬品、しまむら、武蔵コーポレーション、FRONTIER、UNDER ARMOUR、アイズ設計、Asahi、ARCHE、SADA、KODEN、Coca-Cola、埼玉トヨペット、stellar town、セブン-イレブン、東武トップツアーズ、Panasonic Homes、富士住建、MOVIX さいたま、MOVIMENTO、EXEO、日本コリス、MIRAIT ONE、NTTアドベナジー、NTTME、NTTコムウェア、NTT DATA、NTT都市開発、NTTエクシオ、NTTフロンティア、TeWe

埼玉トヨペット

トヨタのクルマが全部買える埼玉トヨペットの「LINE公式アカウント」にお友だち登録していただいた方の中から

抽選で50名様に素敵な賞品をプレゼント!

A賞 大宮アルディージャ (好きな選手1名のサイン入り) レプリカユニフォーム **5名様**

B賞 埼玉トヨペット オリジナルミニカー **15名様**

C賞 オリジナルエコバッグ **30名様**

LINEのお友だち登録から抽選会に参加しよう!

新しくお友だち登録をされる方

- 1 本広告のQRコードを読み取り、お友だち登録を完了してください。
- 2 トーク画面に「大宮アルディージャ」を入力し、送信してください。
- 3 返信された画面のリンクをタップし、抽選を行ってください。
- 4 「アタリ」と表示された方は、「埼玉トヨペットのブーステント」までお越しください。
- 5 ブーステントにてガラポン抽選会を実施、素敵なプレゼントをゲット!

※すでにお友だち登録をされている方は上記より順に従って抽選にご参加ください。
※ブロックをされている方は、解除してからのご参加をお願いいたします。

LINEお友だち登録はこちら

アタリが出た方は、埼玉トヨペットブースへ目印はこのマーク

賞品の交換は本日【2023年7月16日(日)】後半のキックオフまでとなります。(店舗等での交換は行っておりません)

埼玉トヨペット

2023 J2 LEAGUE 第26節 vs TOCHIGI SC

OMIYA ARDIJA
OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

25TH ANNIVERSARY
SINCE 1998

Rio OMORI
34

UNITE ONE
限界の先へ

「本質」へのこだわりを見せていく

——シーズン序盤は試合に絡むことができませんでした。「チームが前半戦の途中からなかなか勝てなくなり、その中で試合に出られないもどかしさがありました。試合に出たい気持ちはもちろんありましたが、出る、出ないを決めるのは自分ではないので、自分ができる範囲のことをやっていこうと考えていました」

——その思いを日々の行動に移すのは、決して簡単ではないと思います。「納得できない部分や悔しい部分があるのなら、全体練習後に個人で練習したり、筋力トレーニングしたり。試合に出なくても、できることはいつでもあります。FC東京でのプロ1年目に、試合に出ることができていない間に基礎を作れたことが、すごく大きな経験になっています」

——それだけに、移籍後初の公式戦出場となった6月のジェフユナイテッド市原・千葉との天皇杯2回戦は、心中期するものがあったのでは? 「それはもちろんありました。CBという自分のポジションを考えると、チームの結果が評価に結びつきやすいので、自分で何かやろうというよりも、チームとしてしっかり戦うことを心がけました。自分一人にできることは限られていますし、今までやっていないことをやろうとしてもできない。自分自身で、チームにとって必要なことを、しっかりと整理して挑みました。その結果として、勝利を得ることができました」

——気持ちが前のめりになってもおかしくない状況で、冷静にチャンスを生かすことができたんですね。

「チームがなかなか勝つことができていない状況で、せっかくチャンスを与えてもらったので、気持ちが空回りしたらもったいない。自然なプレーを出そう、という思いはありました。それも、試合に絡めていない時期にやっていたことが自信につながっていたのかもかもしれません」

——千葉戦をきっかけとして、J2リーグ戦でも試合に絡んでいきます。第21節のV・ファーレン長崎戦から、5試合連続でリーグ戦に出場しています。「最初はやっぱり、自分の良いプレーを出したいという気持ちがありました。けれど、こうしてなかなか勝てていないと、自分が目立たなくても、地味でも、自分のプレーがたとえ良くなっても、とにかくチームが勝つことが一番です。ホントに結果がほしいと、心から思っています。ピッチに立っている11人、ベンチから出番を待つ7人、メンバー外の選手も含めて、ホントにチーム一丸となって勝つことを僕は追求しています。そういう選手が増えれば、勝てる確率も上がるはず。チームとして戦ってほしいですね」

——原崎政人監督就任後の、チームの変化については? 「ボールの動かし方などは変わりました。いろいろな意味でプレーが整理されてきていると思います。僕自身はCBの一人として、後ろから全体を押し出す。そこは自分たちの課題かな、と思います」

——試合の入り大切に、早い時間帯にビハインドを背負わない、ということも意識しているのでしょうか?

「第24節の千葉戦は、無失点でハーフタイムを迎えることができました。それは3バックでも4バックでも追求すること。ただ、後ろに枚数があるぶん、押し出していかなないと前が苦しくなってしまいます。前から頑張って守備をしてきているので、後ろから攻撃に枚数をかけていかな



PICKUP PLAYER'S INTERVIEW DF 34 | 大森 理生

文=戸塚 啓

「自分の意地を見せなければいけない」

出身地 東京都
サッカー歴 JACPA東京FC▶FC東京U-15むさし▶FC東京U-18▶FC東京▶FC琉球▶大宮(23-)
若き万能型DF。本職はCBながらSBでもプレー可能で、DFとしての総合値は攻守において高水準を誇る。栃木所属の大森理生(MF/背番号6)は実兄

と、攻撃のクオリティが下がってしまいます。そういうことも考えて、もっと押し出していきたいんです」

——守備で言えば「ここは前からいく、ここはステイする」といったメリハリをつけて、それをチームとして統一することが大切になりそうですね。「そうですね、チームでそろえるのが大事ですね。最終ラインや中盤からしっかり運動して、行くところと行かないところを整理していくことです」

——昨シーズン所属したFC琉球では、J2残留を争いました。「去年の琉球はシーズン中に監督が変わり、根本からスタイルを変えたところがありました。シーズンを通して、苦しい戦いが続きました。ポジション的に自分の目の前で点を取られることがあり、すごく悔しかったし、どうにもできなかったというのは、今でもずっと残っています」

ピッチで自分の意地を見せたい

——その悔しさを、今まさにぶつけている? 「大宮はクラブとして持っているものがあり、やっていることは間違っていない。だけど、足りないところがあるからこの状況にいる、と思っています。少しずつ変えていこうでは、間に合わないと思っています。ホントに危機感を持ってやらないと。サッカーの形とか守備の仕組みがなく、一人ひとりボールを奪えば局面で優位に立てるし、ボールを失わないでゴールへ向かえば点は取れるはず。形にとらわれず、本質的なところが一番大事だなと感じています。J1でもJ2でも、上位にいるチームはそういうところを徹底している。自分が求めているサッカーじゃなくても、チームが勝つために選手たちが同じ方向を向いていることが大事。そこはホントに

PREVIEW OMIYA ARDIJA ポイントは試合の入りと先制点

第24節の千葉戦で16試合ぶりの勝利をつかんだが、翌節の群馬戦は0-2で落とした。12日の天皇杯では、J1のC大阪に1-3で敗れた。トンネルの出口は見えてきた印象だが、原崎監督就任後の変化がまだまだ結果に結びついていない。ポイントは試合の入りと先制点だろう。終盤までクロスゲームを演じた第23節の町田戦は、先制点を奪って前半リードで折

り返した。勝利した千葉戦も、前半を1-0で終えている。千葉戦のような先行逃げ切りをイメージしながら、追いつける展開でも慌てないことも大事だ。前節の群馬戦も、前半40分の2失点を防ぐことができれば、試合の展開は変わっていたかもしれない。

栃木はハードワークを強みとし、局面での攻防に激しい。目の前の相手に負けないことが、主導権争いに直結する。1対1の争い、ルーズボールやセカンドボールを制するといったサッカーの本質で上回り、6ポイントマッチを制したい。(戸塚 啓)



PREVIEW TOCHIGI SC 「強度」を武器にNACKに乗り込む

今の栃木は悔しさが背中を押している。第24節、いわき戦で球際や走り回りで敗れ、下位直接対決で勝点3を献上した。「本来でできることができなかった試合。皆とも『後悔しないように力を出し切ろう』と確認し合った」(西谷)。続く前節・仙台戦は90分間高いインテンシティで相手を圧倒。今週の実験でも広島を強度で圧倒した。自分たちの持ち味と勢いを取り戻し、強い気持ちでNACKに乗り込む。(鈴木 康浩)

MEIJI YASUDA J2 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	分	敗	得点	失点	得失点差		
1	FC町田ゼルビア	54	25	16	8	3	42	17	25
2	東京ヴェルディ	44	25	13	5	7	34	18	16
3	ジュビロ磐田	44	25	12	8	5	43	28	15
4	ヴァンフォーレ甲府	43	25	13	4	8	40	26	14
5	大分トリニータ	42	25	12	6	7	30	31	-1
6	清水エスパルス	41	25	11	6	6	48	21	27
7	V・ファーレン長崎	41	25	12	5	8	39	27	12
8	ザスパクサツ群馬	36	25	9	9	7	28	27	1
9	藤枝MYFC	35	25	10	5	10	38	43	-5
10	ファジアーノ岡山	34	25	7	13	5	30	24	6
11	ロアソーン熊本	32	25	8	8	9	33	26	7
12	モンテディオ山形	32	25	10	2	13	38	35	3
13	ベガルタ仙台	32	25	8	8	9	30	33	-3
14	ブラウブリック秋田	32	25	8	8	9	21	28	-7
15	ジェフユナイテッド市原・千葉	31	25	8	7	10	24	32	-8
16	レノファロFC	30	25	7	9	9	21	38	-17
17	徳島ヴォルティス	27	25	5	12	8	24	34	-10
18	水戸ホーリーホック	27	25	7	6	12	30	45	-15
19	いわきFC	27	25	7	6	12	25	42	-17
20	栃木SC	26	25	6	8	11	22	27	-5
21	ツエーゲン金沢	24	25	7	3	15	28	43	-15
22	大宮アルディージャ	17	25	5	2	18	23	46	-23

OMIYA ARDIJA MEMBERS

監督 Masato HARASAKI (1974/8/13 ②仙台)	1 GK Takashi KASAHARA (1988/11/21 ②長崎 ①191/88 ④23/0)	3 DF Shuto OKANAWA (1999/9/16 ②FC東京 ①171/65 ④25/0)	5 DF Nukura KAMAKURA (1996/11/11 ②甲府 ①178/76 ④22/1)	6 MF Hisashi OHASHI (1996/12/1 ②金沢 ①183/72 ④6/0)	7 MF Masato KODAMA (1996/9/17 ②水戸 ①175/60 ④23/0)	8 MF Hiroaki KURIMOTO (1990/6/16 ②オクナホマシティ ①180/80 ④13/0)	9 MF Sotaro NAKANO (1995/7/23 ②磐田 ①173/69 ④15/1)	
28 FW Takamitsu TOMIYAMA (1990/12/26 ②北九州 ①180/73 ④23/5)	31 MF Rensei ABE (2004/12/17 ②大宮U18 ①174/68 ④0/0)	32 MF Fumiya TAKAYANAGI (2000/4/17 ②東洋大 ①170/65 ④19/1)	33 DF Keisuke MURAI (2000/10/4 ②横浜大 ①170/65 ④17/0)	34 DF Ryo OMORI (2002/7/21 ②FC琉球 ①186/79 ④6/0)	35 MF Yuta MINAMI (1979/9/30 ②横浜FC ①185/62 ④2/0)	37 DF Keishin SEKIGUCHI (2001/9/24 ②香武高 ①181/72 ④3/0) ※山崎学院大出身	38 DF Shinya SUZUKI (2000/11/24 ②早稲田大 ①178/73 ④0/0)	39 MF Jin YAMASAWA (1991/12/17 ②甲府 ①165/65 ④23/2)

TOCHIGI SC MEMBERS

13 FW Ryo YAMAZAKI (2003/5/20 ②大宮U18 ①175/60 ④9/1)	14 MF Hidetoshi MIYUKI (1993/5/23 ②湘南 ①172/65 ④7/0)	15 MF Keisuke GYAMA (1995/5/7 ②大宮ユース ①174/67 ④19/0)	16 MF Toshiaki ISHIKAWA (1991/7/10 ②甲府 ①174/68 ④14/0)	17 DF Ryo SHINZATO (1990/7/2 ②長崎 ①184/73 ④16/0)	19 FW ANGELOTTI (1998/4/27 ②柏 ①185/79 ④20/4)	22 DF Kichu YAJIMA (1996/9/27 ②愛媛 ①187/84 ④2/0)	23 FW Yutaro HAKAMATA (1995/4/6 ②FC東京 ①183/77 ④23/1)	25 DF Yutaro HAKAMATA (1996/6/24 ②磐田 ①183/77 ④23/1)
40 GK Ko SHIMURA (1996/4/27 ②北九州 ①186/80 ④0/0)	46 DF Masato NUKI (2003/10/2 ②大宮U18 ①184/75 ④6/0)	48 MF Masaya SHIBAYAMA (2002/7/2 ②大宮U18 ①161/59 ④25/4)	49 FW Tomoya OSAWA (2002/9/6 ②愛媛 ①175/72 ④5/1)	50 GK Manabu WAKABAYASHI (2004/3/10 ②横浜セ・高 ①196/83 ④0/0)				

TODAY'S PICK UP!!

GOODS

25周年記念Tシャツ (歴代ユニ) 3,300円(税込) サイズ:S/M/L/XL/XXL

リストバンド(25周年ver.) 1,100円(税込)

[NEWERA]REV BUCKET01 ARDIJA 25TH NAVY 5,500円(税込)

アルディージャクーリィ 2,750円(税込)

ガチャガチャグッズ プレイヤーズ 冷感タオル 1,000円(税込)

マッチデーグッズ 1,320円(税込)

第26節 | No.28 富山貴光 選手

対戦相手と選手の背番号が入ったマッチデーグッズを2023シーズンのホームゲーム全試合で販売予定です。試合観戦の記念としてはもちろん、シーズンを通じて欠かせずコレクションして全種コンプリートを目指してください!

アルディージャサッカースクール 県内13カ所 新規スクール生募集中!

まずは無料体験から!

お問合せ 大宮アルディージャサッカースクール事務局 school@ardija.co.jp 0570-003839 (土・日・祝日を除く12:00~19:00)

スクール生はホームゲーム観戦が出来る! (試合観戦も出来る!)

OMIYA ARDIJA 2023 FAN CLUB

選べる3つのカテゴリー!

個人会員 年会費 ¥3,300 (税込)

シニア会員 (60歳以上) 年会費 ¥2,200 (税込)

U-25会員 (25歳以下) 年会費 ¥1,100 (税込)

あなたのファンライフを楽しくする会員特典をラインナップ!

お申込はウェブ入会がおススメ!